

## 平成 29 年度 宇城地域事業部第2回研修会(報告)

主 催 (公社) 熊本県栄養士会 宇城地域事業部

日 時 平成 29 年 11 月 20 日 (月) 9 : 30 ~ 17 : 00

会 場 名 宇土市保健センター 2 F

### 【午前の部】

#### ◇講義・調理実習 行事食(クリスマス向けの献立)・献立作成のポイント

講師: 常盤学園講師・料理教室「レシールーム」主宰

料理研究家 管理栄養士 星子 豊子氏

24名の参加でグループに分かれ星子先生の指導の下、クリスマスメニュー6品を作りました。星子先生からは下処理の大切さ、料理がさらに美味しくなるちょっとしたポイント等お話いただきました。身近にある食材でとても美味しいクリスマスメニューが出来上がりました。星子先生ありがとうございました。

### 【午後の部】

#### ◇講義「摂食・嚥下困難者への支援方法・実技」

講師: 医療法人社団金森会 看護リハビリテーションこころ 言語聴覚士 永濱 俊介氏

医療法人社団金森会 金森医院 言語聴覚士 草場 結氏

嚥下の仕組みや支援の方法などスライドや実技をまじえてとてもわかりやすくお話いただきました。言語聴覚士と栄養士の連携はとても重要だということ改めて感じるいい機会になったと思います。

#### ◇講義「摂食・嚥下困難者への栄養管理・栄養指導」

講師: 社会医療法人社団熊本丸田会 熊本リハビリテーション病院

栄養管理科 科長 島津 さゆり氏

嚥下障害と低栄養は関連しており、口から食べることが重要であり、食べて頂ける為に、栄養士と調理師の役割はとても重要であること又嚥下ピラミッドやパワーライス等わかりやすくお話いただきました。先生のパワーあふれる講義で2時間があっという間でした。

午後からは 38 名の出席でした。ご講演頂いた先生方ありがとうございました。



【クリスマスメニュー出来上がりの様子】



【午後からの講義の様子】